

The Girl with the White Flag
(白旗の少女)

P.60

Part 1

私は思った。「おじいちゃんとおばあちゃんは、このガマで死ぬつもりだ。私を追い出すつもりだ。」

そこで、私は彼らに自分の気持ちを話すことにした。

「私はここに残りたい。私はあなたたちと一緒に死にたいの。

私は一人ぼっちなの、だからお願い…」

「さあ、富子、よく聞きなさい。」おじいちゃんは言った。

「人間の命はとても大切なんだよ。お前の命はお前だけのものではない。

それは、お前のお父さんやお母さんのものでもある。

たとえ、彼らが死んでいても、お前の中で彼らは生き続ける。

お前には、彼らの血が流れている。

お前の血は、お前のお父さんやお母さんと同じ血なのだ。

だから、お前はできる限り長生きしなくてはならない。

私の言うことがわかるか？」

「はい、」私は答えた。

「富子、お前はいい子だ。私たちは弱っていて、もう長くは生きられない。

勿論、私たちはできる限り長生きしたいが、私たちの命は長くは持たない。

このおじいちゃんとおばあちゃんを覚えていてくれ。

時々私たちのことを考えてくれれば、それで私たちは十分だ。

私たちの体は死んでしまっても、お前の心の中で生き続けることができる。

そうすれば、私たちは幸せだ。」

【WORDS】

cave	[名詞]	洞窟、ガマ(沖縄の方言)
throw...out	[熟語]	…を追い出す
feeling	[名詞]	気持ち、感じ